

保幼小連携だより No.10

保幼小連携だよりでは、『宗像市幼児教育振興プログラム』に基づく保育所・幼稚園・認定こども園と小学校・義務教育学校との連携のための取り組みを紹介します。（市のHPにも掲載しています。）

（発行元）宗像市 教育子ども部 子ども育成課 Tel.0940-36-3181

入学後の児童の様子について 園と小学校の情報交換会をメイトムで初の開催！！



①



③



②



④

- ①② 園と小学校の教職員による一対一の面談。1組15分でしたが、あっという間に時間が過ぎてしまいました。
 ▲ ③ 賀来参事から、幼児教育振興プログラムと情報交換会の趣旨について説明を行いました。
 ④ 市役所職員も、現場の先生方の貴重なご意見を聞かせていただきました。

●園と小学校の情報共有のきっかけづくり

6月21日(金)に、市内の保育所・幼稚園・認定こども園と、小学校・義務教育学校の教職員、39名がメイトムに集まり、情報交換会を実施しました。

「今年、小学校に入学した児童」についての情報交換会は、初の取り組みです。普段は、顔をあわせる機会がない教職員たちが、一堂に会しお互いが知る共通の児童について、情報交換を行いました。

園の先生の中には、3月までの園生活では想像もできないほど成長した様子に驚いたり、小学校生活に馴染んでいることを聞いたりして、安堵の表情を浮かべる方もいました。3月までの園生活の様子と4月以降の学校生活の様子を語り合う中で、各々の保育活動と教育活動を見直す良い機会となったようです。

今後、このような情報交換会をきっかけに、園と、小学校・義務教育学校の教職員の連携が進むことが期待されます。

～主な意見・感想～

（保育所・幼稚園・認定こども園から）

- ・授業中の様子、学校生活の姿など、詳しく話が聞けてよかった。
- ・スムーズに小学校生活に移行できるためにはどのような力が必要なのかを改めて考えさせられた。
- ・事前に気になる子どものことを伝えることができてよかった。
- ・15分では短いですが、同一の先生たちが今後も継続して集まり話し合うことが、継続した支援に繋がると思う。

（小学校・義務教育学校から）

- ・学校生活では見とれない子どもの様子を知ることができてよかった。
- ・園でのコミュニケーションについて知ることができ、学校でも有効的なものについては、実践したいと思った。
- ・園から、具体的なアドバイス（言葉ではなく紙に書いて伝える等）がもらえてよかった。

広げよう！特別な配慮を必要とする子どもの理解と支援

平成29年度から令和3年度までの、宗像市の幼児教育の指針となる「第3期宗像市幼児教育振興プログラム」では、“インクルーシブ教育システムの構築”を、重点目標の一つとしています。その目標の達成には、一貫した継続性のある支援を充実させることが必要があるため、市・園・学校の教職員が同じ方向性で取り組めるよう、さまざまな研修会等を開催しました。

○ 園長と校長がディスカッション！



▲ 豊富な知識や経験を持つ園長・校長ならではの！ 活発な意見が次々と出て、新たな情報を聞いて驚きの声があがる班もありました。

● 小学生になった教え子の姿に感動！

6月13日（木）に、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校・義務教育学校の園長・校長を対象とした連絡会を開催しました。

当日は福岡教育事務所の重富紀子指導主事の講義のあとに、5～6人の班に分かれて、「一貫した継続性のある指導や支援」をテーマに協議を行いました。

参加者の声

- ・今の時代に合った情報共有の方法を検討しなければならなかった。（幼稚園園長）
- ・保育園の見学について敷居が高いと勝手に思い込んでいたので、話が聞けてよかった。（小学校長）

○ 現場の保育士・幼稚園教諭向けの研修会を開催

● 就業後にも関わらず、熱心に受講！

- ① 8月8日（木） 経験年数おおむね3年以上
- ② 9月19日（木） 経験年数おおむね1～3年

保育所・幼稚園・認定こども園の教職員向けに「一貫した継続性のある指導及び支援」等について研修会を実施。

経験年数に応じた講義内容で、「日ごろの業務で疑問に思っていたことが解消された」「分かってはいたけど再認識することができ、自信になった」という感想が多くありました。

また、子どもの発達が気になるときの相談先として、福岡県から委託された専門機関（下記）があることを初めて知った方もいらっしゃいました。

福岡県発達障がい者（児）支援センター
「Life（ライフ）」 092-558-1741

○ 市役所職員向け研修会を開催

● 立て割りではなく、横の連携が大事！

福岡教育事務所の重富紀子指導主事をお招きし、6月27日（木）に市役所職員向けの研修会を実施しました。

乳幼児の関係施設や発達支援に携わる職員だけでなく、さまざまな部署の職員が参加しました。

行政ができること、行政にしかできないこと、をそれぞれの職員が認識し、日々の業務にも役立てていきます。



▲ 笑顔とユーモアがあふれる講義

○ Next...

- ① 令和2年1月31日（金）赤間くるみ幼稚園で保育参観（第3回保・幼・認・小・義連絡会）
- ② 令和2年2月6日（木）小学校統一入学説明会（問い合わせは各小学校まで）